# がはいませた。

### 転倒予防!

# 足腰つよいぞ体操



何もないところでつまづいた!! 段差に足がひっかかった!! 年々そういうことが増えてきている気がする ...

転倒は、骨折や頭部外傷など大きなケガに繋がるおそれがあります。 少しでも転倒しないように、足腰を鍛える体操などをご紹介します!

# 10月10日は転倒予防の日

介護が必要になった 主な原因

1位 認知症

2位 脳卒中

3位 骨折・転倒

※2022 年国民生活基礎調査

65歳以上の方が 転倒しやすい場所

1位 住宅

2位 民間施設

3位 一般道路

※高齢社会白書 2018 年度版

屋内で転倒が 発生しやすい場所

1位 居室

2位 階段

3位 台所・食堂

※高齢社会白書 2018 年度版

# 転倒予防3つのポイント







## ① バランス練習

Level1 継ぎ足バランス





両足を前後に並べた状態でバランスを保つ

手すり、机、イスを利用し、 すぐに手で体を支えられる安全な場所で行いましょう

#### Level2 片足バランス





片足を床から少し浮かせた状態でバランスを保つ

# 2

#### 筋力トレーニング



- ・4秒かけて立ち上がり4秒かけて座る
- ・支えに手すりやテーブルを使ってもらっても良いです



「右→左で上がり、右→左で下りる」 「左→右で上がり、左→右で下りる」

## 3

#### ステップ練習



立位の状態から左側へステップして戻る→右側へステップして戻るを 10 回繰り返す ※ステップの幅は肩幅程度で、余裕をもって行なって下さい



バランス練習は 10 ~ 20 秒 1 セット、筋力トレーニングとステップ練習は 10 回 1 セットを基本として下さい。可能であれば毎日2~3セットを目標にして下さい。

運動のスピードは速くなり過ぎず数をかぞえながら行なえる速さがオススメです。



転倒を予防するためには体操だけでなく、ご自身に合った道具(杖、手押し車、歩行器、 車いすなど)を利用することも大切です。

また、たとえ転倒してしまってもなるべく骨折しないようにするためには骨粗しょう症の対策も必要です。普段の食事にカルシウムやビタミン D を取り入れたり、日光を浴びましょう。(新須磨 NEWS2023 秋号参照)無理せず、出来る範囲で楽しく取り入れていただけると幸いです。

2023.10 発行 新須磨病院 監修:山川亮(リハビリテーション科科長) 編集:檜垣亜里彩